ライブ毎刊びゃっきープレス

byacky press

2005
5 月 21 日号
ライブ当日発行

無料配布
↑あたりまえ

発　　行　(謝)びゃっきーライブ連盟
http://www.satram.jp/byacky/
byacky@satram.jp
配　　布　びゃっきーご本人かライブハウスの人

RAMBLING Satellite
役にたたない偏重サイト
情報がグレードダウン!!
アクセス不要
http://www.satram.jp/
info@satram.jp

びゃっきー

びゃっきーマンスリーライブ「60億分の１」第３夜

お気に入りの棋士の揮毫入り高級駒

びゃっきーマンスリーライブ「６０億分の１」第３夜が２１日に行われる。４回にわたってお送りする「びゃっきー徹底解剖」の第３回目は「趣味」。趣味が長続きしないというびゃっきーの現在の趣味にスポットライトを当てる。これをおさえておけばびゃっきーと会話がはずむこと間違いなし。ただし、長続きしないということなので、保証はできない。

徹底解剖パート３

―では先日の「得意なこと」に似てしまうかもしれませんが、「趣味」についてお聞かせください。

びゃっきー（以下びゃ）「得意なこと」と「趣味」は全然違いますよ。オレ「趣味」は得意じゃないですもん。ここのところはまっているのが将棋なんですが、強くないですよ。

―将棋ですか。それはずいぶんと和風な趣味ですね。相手とかいるんですか？

びゃ　いや、ほとんど指さないんですよ。「サッカー」が趣味って言った場合に、「サッカーをする」のが趣味の場合と「サッカーを観る」のが趣味の場合があるじゃないですか。将棋は指すばっかりが趣味っぽい気がしますが、いざ凝ってみるとサッカーや野球みたいな楽しみ方ができるんですよね。誰かのファンになって応援して、試合を観るように対局を観て、スポーツニュースを見るように将棋情報番組を見て、スポーツ新聞を買うように将棋新聞を買う。たまには自分でも指しますが、ほんとにまれです。まあ、指したければ今はインターネットで指せる時代なので、相手に困るようなことはないんですけどね。

―なるほど、将棋にそんな楽しみ方があるとはとても思いませんでした。ちなみに誰のファンなんでしょうか。

びゃ　山崎隆之六段です。って言ってもどうせみんな羽生さんしか知らないんじゃないでしょうか。

―確かにあまりなじみがないですね。将棋の他にはどんな趣味がありますか。

びゃ　コンピュータゲームをやります。

―パソコンが得意って言ってましたからね。

びゃ　パソコンではやりませんけどね。プレステです。

―おすすめとかはありますか？

びゃ　基本的に中古で千円以下のゲームばっかり買っているので、あんまり胸を張っておすすめできるのはないかも。１本だけおすすめしたいのは「デュープリズム」ってゲーム。天下のスクウェアエニックスのゲームです。古きポリゴンのアクションRPGなんですが、非常にできがよいです。あんまり売れなかったそうなんですが、買った人の評価は高い。雑誌なんかでも隠れた名作とか言われてたり、続編を出して欲しいゲームでスクウェアの中で２位だったこともあるみたいです。難を言えばすぐ終わっちゃうところかな。あ、ちなみにこのゲームはたぶん千円じゃ買えないと思います。二千円ぐらい（笑）。

―ドラクエとかファイナルファンタジーとか有名なものは、やらないんですか。

びゃ　アクションが入ってないんでダメです。結構歳とっちゃったんでRPGをやるのが辛いんですよ。レベル上げとか戦闘とかがしんどくて。

―なんとなく歳をとると反射神経とかがにぶって、アクションの方がダメになりそうな気がしますが。

びゃ　やる人はわかると思うんですけど、そんなことよりも時間がないんです。徹夜するようなパワーもないし。その点アクションものは一回にかける時間が少なくていいし楽なんですよ。なんか寂しい気もしますけどね。

―最終回はマンスリーライブを行った感想などについてお届けします。

（インタビュアー　哀戦士）